

### どちらか一方の学年の指導に重点化

指導の重点化を図ることにより、授業を効率的に行うことができた。また、実験・観察を伴う場面では、直接指導を行うことができ、児童の安全を確保することができた。

児童の思考の流れに沿って指導計画を立て、一人ひとりの問題意識をもとに予想や実験方法を出し合う活動を取り入れたことにより、より問題意識が明確になり、主体的に問題解決しようとする姿が見られた。

授業実践を通して、さらに単元配列や指導計画等を見直し、児童の思考の流れに沿った指導となるよう工夫・改善をしていきたい。

### 間接指導時における主体的な学習を保障する教材の工夫

教材の工夫をすることにより、間接指導時においても、主体的に学習に臨む児童の姿が見られた。身近な奄美の自然を教材化したことで、活発な意見交換がなされ、科学的な見方や考え方へと高まっていった。

教材研究を一層進め、主体的に学習を進められるように指導を改善をしていきたい。また、間接指導時の児童の思考の流れを見取ることができるような教材を開発していくことが今後必要である。

### 複式における学習方法の習得

ガイド役の児童が中心となって、実験・観察の進行状況を把握したり、得た事実をまとめたりすることができるようになってきた。

ガイド役の児童が中心となって、事実と事実をくらべたり、関係付けたりしながら、より高次の科学的な見方や考え方に変わるような話合いがもたれるように指導をしていきたい。

## 参考・引用文献

小学校学習指導要領解説 理科編

「複式セミナー IN 笠利」資料

「基礎・基本の確実な定着を図る複式学習指導の創造」

複式学級における学習指導の在り方

文部省

鹿児島大学教育学部附属小学校

笠利町立宇宿小学校

北海道立教育研究所